

日语二级复习：二级阅读练习（四）PDF转换可能丢失图片或格式，建议阅读原文

https://www.100test.com/kao_ti2020/147/2021_2022__E6_97_A5_E8_AF_AD_E4_BA_8C_E7_c105_147062.htm 阅读练习4（1）

ひとりの子どもです。仕事で疲れきって、家ではごろごろしてテレビばかりをている父はあまり存在感がない、まるで透明人みたいだ、というこの文章がありました。（これ）ではいけない。子どもたちに、父がいている姿をせたらどうか。そういう意もあって、ある母は子どもをれて、父がく工へ行くのです。その子が参のをきました。「友のおとうさんが、どこかのさんだとか、放送局につとめているとかいうとき、私はいつもだまっていました。『わたしのおとうさんは工のコックさんだ』というのが、なんだか（はずかしくてならなかった）のです。でも、わたしは、きょうからそれが（ ）いえるようながします」その子は初めて、白いコック帽をかぶった父のいている姿をます。野菜サラダを作っている。びっくりするほど早い手つきでてきぱきと仕事をすすめている。「今まで、あんなお父さんをたことがありませんでした。何かよその人のようながするくらいでした。でも、やっぱりわたしのおとうさんでした。おとうさんは、ずかしそうなどちっともしていません。わたしだけが、何でずかしがっていたのかと思うと、何かわるいことをしていたようながしました」お昼のサイレンがる。大の工さんたちが集まる。「大の工さんたちが、待ちえていたように食べているのをると、わたしまでなんだかうれしくなりました。（みんな）残さず食

べてもらえるかと、じっとそれをていました」を踏んだことで、子どもの父が変わるのです。みんなが残さずに食べてくれるだろうか#65378.水」がある。この合、というもの、水というものの区がまずはっきりとあって、それにしてそれぞれ「」および「水」という名前がつけられているというふうに普通考えられる。これは、ごく当たり前の方であり、たしかにそういう面もある。しかし、よく考えてみると、これによってすべて明がつくわけではないことがわかってくる。(この方についた合)、あらかじめ存在するとられるとは一体なんか、また、水とは何かを考えてみると、は温かいもの、そして水は冷たいものという程度の漠然としたことはいえても、では、何度以上がで、何度意以下が水かということになると、はっきりとめることはできない#65378.」および「水」：「」と「水」注2あらかじめ：もともと、はじめから注3 漠然とした：はっきりしない「この方についた合」とあるが、「この方」とはどのような方か。1日本には液体のH2Oを表すとして「」と「水」があるという方2と水の区がはっきりとあって、それぞれに名前があるという方3は温かいもの、水は冷たいものであるのが当たり前であるという方4自然界には、水との明な温度の区分は本来存在しないという方正解2(3)「何杯食べても四百か」男は、ラーメン屋の立て看板にめをやると、すぐに店の中に入った。男は若く、体格が良く、かなりの大食。ラーメンを一杯、く食べると二杯目に入った。「お客さん、どんどん食べてください」やがて、三杯目。これもクリア。(「 まだまだしないで、もっとたべてもい

いんですよ」) 『それにしても、(こんなことでよく商が成り立つな)』男は四杯目に入った。だが、さすがに全部食べることはできなかった。「もう腹いっぱい。四杯でやめておくよ。お勘定!」「千六百です」「えっ、四百じゃないんですか」「お客さん、外の看板をみてくださいよ」『おかしいな』と思い、看板を見ると(何杯で食べても一杯四百)のまちがいだった。注1 体格が良い: 体が大きくてしっかりしている注2 大食: たくさん食べる人注3 成り立つ: できる 1 「まだまだしないで、もっとたべてもいいんですよ」とあるが、店の人はなぜこういったと考えられるか#65377. 1 客が食べれば食べるほどそれだけ自分がもうかると考えたから 2 客がしていると思い、もっとすすめようと思ったから 3 客がとてもおなかがすいていてかわいそうに思えたから 4 客がラーメンをどんどん食べる子が持ちよく考えたから 2 男が 「こんなことでよく商が成り立つな」と考えたのはなぜか。 1 その店の人が自分に理に食べさせようとしたから 2 その店のラーメンは何杯食べても四百だと思ったから 3 その店ではラーメンが一杯四百しかしなかったから 4 その店で食べたラーメンがあまりおいしくなかったから 正解 1—1 2—2 100Test 下载频道开通, 各类考试题目直接下载。详细请访问 www.100test.com